

第3の躍進へ・中国ブロック活動交流ニュース

中国ブロック

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 13/9/17 NO. 6

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp

8中総へ 意気込み高く 取り組み進む

岡山の「市田さんと語り合うつどい」・13人が入党



7月16日、岡山県委員会は、市田書記局長を迎えて「日本の前途と日本共産党を語り合う集い」を開催しました。

わずか数日の取り組みでしたが、200人を超える人々が参加。第1部は、市田さんの浸み入るような判り易い話し、第2部はこの1年間で入党した党員の発言、さらに事前に寄せられた「共産党はイメージが悪い。名前を変えたらどうか」などの疑問に市田さんが丁寧に答える時間もあり、参加者は、うなずいた

り、拍手したりしながら聞き入りました。

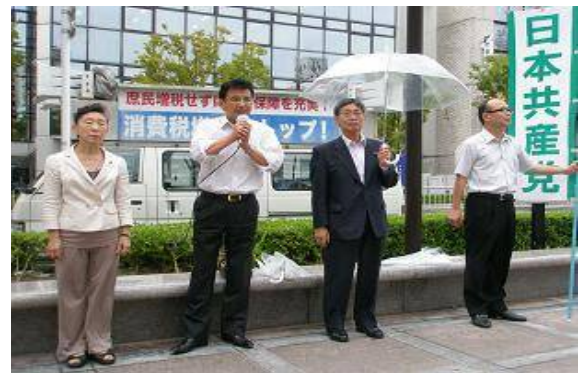
当日会場で9人が入党、前後の取り組みで4人が入党し、計13人が入党を決意しました。

汚染水対策・原発再稼働ストップ・中国ブロックいっせい宣伝

大飯原発が15日に停止になったことを受けて、中国ブロックの各県では、14日・15日の二日間、風雨を突いて「原発ゼロへ・中国ブロックいっせい宣伝」に取り組みました。

岡山県では、2日間で185回の宣伝行動を行っています。この行動には、機関役員、地方議員とともに、23支部62人の党員が参加。

広島県では、中区や南区の7つの党支部から18人が参加。雨の中でしたが、「頑張っ」の声援が寄せられました。



島根県では、JR松江駅前など尾村利成県議、片寄直行、橘祥朗、吉儀敬子の3人の松江市議がマイクを握り、島根原発の再稼働ストップなどを訴えました。(写真は、松江市での宣伝行動)

広島県委員会 青年学生部ニュースを発行・No.47にも

広島県委員会は、継続的に「青年学生部ニュース」を発行しています。9月17日に発行されたニュースは、47号目を数えています。

今回の内容は「青年の願いにこたえる運動が多彩に広がっています」と題して、民青広島県委員会が取り組んだ福島県ツアーの話題、10月の全国青年大集会に向けての「雇用問題」の取り組み、労働学校のことなどが紹介されています。

総社市議選始まる。中間選挙勝利へ全力を